

高村京子県議会報告

2023年11月議会



人権尊重、女性が安心・自立して暮らせる社会の実現へ

県民文化委員会（12月3日）



「長野県困難な問題を抱える女性への支援に関する基本計画（仮称）」の策定を進めるとの説明がありました。様々な困難を抱える女性の福祉増進を図り、人権尊重及び女性が安心かつ自立して暮らせる社会の実現を目指します。今策定懇談会を2回開催。さらに課題を整理し、基本的な支援施策に関する計画を策定します。

高村 様々な困難を抱える女性への支援が切実に求められていました。婦人保護法は昭和31年の売春防止法による「保護更生」事業から見直しがされませんでした。今回の女性支援基本計画を待っていました。国と県など地方公共団体の責務になり、「女性の福祉増進」「人権尊重と擁護」「男女平等」の視点での具体的な取り組みを期待します。

沖縄戦没者の遺骨混入土砂の新基地への埋め立て使用は人道上も許されない

「沖縄戦没者の遺骨が混入した土砂を新基地などの埋め立てに使用しないこと」を求める請願がだされ、代表の女性が口頭陳情で訴えました。

私は、戦没者の最後の場面を表している土は、どこのだれかを特定できる可能性もあり、遺骨を含んだ土を大型シャベルなどでさらい建設工事に使うことは人道上も許されない」と共感の発言をし採択を求めましたが、賛成3人継続4人で継続審議となりました。



広報委員として小学四年生に議場説明
10月17日

診療報酬と介護報酬の大幅なアップと処遇改善を

健康福祉委員会（12月4～5日）

コロナ感染対策補助金が少なくなり、病院や介護福祉施設の経営がますます厳しくなっている。また医師、看護師、介護職員の確保難も深刻になっており稼働病床削減や介護施設の閉鎖倒産も増えている。医師の働き方改革の対応もあり、地域医療が守れるのか不安も大きくなっている。診療報酬と介護報酬の大幅なアップと処遇改善を国に求め、県としても独自の処遇改善への支援を求めました。

県は、阿部知事が7月に国に医師確保要望提言を行い、9月に介護保険充実を厚生労働省に求めている、との説明がありました。

医療や介護現場の厳しい現実を直視し、社会保障予算の大幅な充実を強く求めました。

委員会の県外視察場面



北大阪健康医療都市構想について説明を受ける（10月25日）



大阪府庁で介護福祉人材確保の取り組みを伺う（10月26日）

